

ニュースリリース

ビレッジハウス・マネジメント株式会社

2026年6月1日

### 愛知県高浜市協力のもと、民間が地域で進める多文化共生の取り組み 外国人入居者と学ぶ“地域のごみ分別”イベントを開催

5月16日、「ビレッジハウス湯山」でフィリピン人など6カ国109人が参加

ビレッジハウス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：岩元 龍彦、以下ビレッジハウス）は、2026年5月16日（土）に愛知県高浜市の「ビレッジハウス湯山」で「団地 de クリーン day～見て・やって学ぶ ごみの分別～」と題した、地域のごみ分別ルールを学ぶイベントを行いました。

本イベントは、日本独自のごみ分別ルールが外国人入居者にとって分かりにくいという課題を受け、きれいで暮らしやすい環境づくりの一環としてごみ分別への理解促進とマナー向上を図ることを目的に「『知らない』から『できる』へ」をテーマに企画しました。「ビレッジハウス湯山」に暮らすフィリピンやベトナム、ブラジル、バングラデシュ、インドネシア出身の入居者と日本人入居者が参加し、講義やクイズを通して分別ルールを学び、実際にごみの分別を体験しました。



クイズ形式を取り入れ、  
子どもたちも楽しみながらごみ分別を学んだ



高浜市の分別ルールの実例を示しながら  
丁寧に解説した

当日は、高浜市のご協力のもと、市のごみ分別ルールについて指定のゴミ袋を用いて説明しました。また、分別ルールを確認できるアプリの紹介や、クイズ形式で分別のポイントを分かりやすく解説しました。楽しみながら学べるコンテンツを実施したことで、ごみ分別への理解がより深まりました。その後、物件のごみステーションで多言語の看板などを確認、ごみ出しの時間や利用ルールを改めてお知らせし、正しいごみ分別実践のきっかけづくりを図りました。イベント終了後は、キッチンカーでベトナム料理やフィリピン料理を提供し、食後は早速、参加者がごみを正しく分別する姿が見られました。

「ビレッジハウス湯山」は、入居者の約 8 割が外国人です。多言語での講義などを通して情報提供を行い、正しいごみ分別方法への理解促進と入居者間の交流を図ることで、地域社会の一員として安心して暮らせるよう、本イベントを実施いたしました。



敷地内のごみステーションで、  
実際の分別方法を分かりやすくレクチャー



キッチンカーの料理を楽しんだ後は、  
正しい分別にチャレンジ

参加者からは、ごみ分別への理解をより深められたとの感想をいただきました。

- ・ 「今まで分別方法がよく分かりませんでした。イベントに参加したことでちゃんと理解できました。今後は私だけじゃなくて、他の人もきちんと分別してごみを捨てることができそうです。とても助かりました。」（ベトナム人・男性）
- ・ 「フィリピンには分別習慣がなく、来日当初は戸惑いを感じていましたが、今回イベントで、日本の分別ルールを理解することができました。今後、分別方法で迷ったときには、日本人の入居者の方などにも相談してみようと思います。」（フィリピン人・女性）

ビレッジハウスでは、日本で暮らす外国人入居者に安心安全に過ごしてほしいとの思いから、生活に必要な情報を学べる機会として、防災イベントや多文化共生を目指したコミュニティイベントを実施しています。ごみの分別をテーマにしたイベントは 2026 年 3 月の愛知県碧南市、同年 4 月の岐阜県可児市、三重県伊賀市に続く 4 回目の開催で、今後も全国の管理物件へと広げる予定です。外国人入居者の皆さまが地域社会の一員として安心して暮らせる環境づくりに、引き続き取り組んでまいります。

#### ■開催概要 「団地 de クリーン day ～見て・やって学ぶ ごみの分別～」

日時	2026 年 5 月 16 日（土） 11:00～14:00
実施場所	ビレッジハウス湯山（愛知県高浜市湯山町 8-13-21）
参加者	ビレッジハウス湯山に居住するフィリピン人など 6 カ国の 62 世帯 109 人
物件情報	「ビレッジハウス湯山」 6 棟 112 戸で構成され、109 戸 170 人が居住、そのうち約 80%が外国人
内容	ごみ分別ルールの解説、ごみ分別クイズ、キッチンカーでランチ
主催	ビレッジハウス・マネジメント株式会社

## ビレッジハウス・マネジメント株式会社について

ビレッジハウス・マネジメント株式会社は、全国 47 都道府県で 1,064 物件（2,960 棟、108,409 戸）※1 の賃貸住宅「ビレッジハウス」を運営、管理する国内最大級の賃貸住宅サービス会社です。独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が雇用促進住宅を民間に売却した際に、フォートレス・インベストメント・グループが一括取得し「ビレッジハウス」へリブランディング、リノベーションして賃貸住宅として提供を開始しました。住宅を建て替えるのではなく、既存の建物を有効活用、長く使用することで低賃料を実現し、民間会社で唯一、大規模にアフォーダブル住宅※2 を提供しています。簡単な事務手続きで、あらゆる世代の単身者、ファミリーの他、外国人や法人の社宅としてもご利用いただけるよう、今後も継続的な供給を維持しながら、よりよい日本の住宅環境を築くことを目指します。

※1 2026 年 5 月 1 日時点の戸数

※2 誰もが生活の質を保ち、手頃な家賃で安心して長く住み続けられる住宅

2026 年 5 月 1 日現在、1,086 名の従業員を擁し、東京本社に加え全国 7 支社を展開、入居にかかる募集から受付、審査、物件管理まで自社一貫のサポート体制を整え、法人向けサービスの拡充にも取り組んでいます。また、多言語対応の強化や 555 名の住宅担当者（管理人）による物件の巡回で、入居後も安心してお住まいいただけるよう住宅環境の整備も行っています。

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社

<https://www.villagehouse.jp/>

本 社：東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー44 階

設 立：2016 年 12 月 21 日

### 本件に関するお問い合わせ

---

■ビレッジハウス・マネジメント株式会社 事業戦略グループ 広報部

E-mail：[vhm-pr@villagehouse.jp](mailto:vhm-pr@villagehouse.jp)

■ビレッジハウス・マネジメント広報担当 株式会社エイレックス / 山本・今井

Tel：03-3560-1289 Fax：03-3560-1290 E-mail：[vhm-pr@arex-corp.com](mailto:vhm-pr@arex-corp.com)